

The International Symposium on
Multi-Scale Muscle Mechanics

マルチスケール 骨格筋収縮動態に関する 国際シンポジウム

2013年3月22日(金)

参加費
無料

場所

神奈川大学横浜キャンパス セレストホール
〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
(東急東横線白楽駅徒歩13分)

お申し込み方法

下記ウェブサイトよりお申し込みください。

<http://muscle.kanagawa-u.ac.jp/sympo/>

お問い合わせ先

マルチスケール骨格筋シンポジウム事務局(担当: 神奈川大学 衣笠竜太)
E-mail: muscle-sympo@kanagawa-u.ac.jp

言語

日本語(ただし、発表スライドは英語)

定員

200名

Program

シンポジウム

10:00~10:10

(1) 開催挨拶・趣旨説明

10:10~12:10

(2) プレナリーセッション

「人間の生命動態システムの統合的理解 —メカニズムの解明から臨床応用まで—」

司会: 茅元司(東京大学大学院 理学系研究科 助教)

① 定量生命科学の立場:

柳田敏雄(理化学研究所 生命システム研究センター センター長/大阪大学大学院 生命機能研究科 特任教授)

② 計算生命科学の立場:

高木周(東京大学大学院 工学系研究科 教授/
理化学研究所 次世代計算科学研究開発プログラム 臓器全身スケール研究開発チーム チームリーダー)



柳田 敏雄



高木 周

13:00~17:00

(3) シンポジウムセッション

「骨格筋の収縮動態の階層横断的理解」

モデレータ: 樋口秀男(東京大学大学院 理学系研究科 教授)

野村泰伸(大阪大学大学院 基礎工学研究科 教授)

セッション1 定量生命科学による骨格筋の収縮動態の解明

① 個体レベル(関節): 石川昌紀(大阪体育大学 体育学部 准教授)

② 組織レベル(筋線維・筋束):

Emanuel Azizi (University of California Irvine, Department of Ecology and Evolutionary Biology ·
Assistant Professor)

③ 分子レベル(アクチン・ミオシン): 茅元司(東京大学大学院 理学系研究科 助教)



石川 昌紀



Emanuel Azizi



茅 元司

ディスカッション: 多階層性の統合的理解に向けた議論

セッション2 計算生命科学による(骨格筋・心臓)収縮組織動態の解明

① タンパク質から筋全体に至る三次元心臓シミュレータ: 鷲尾巧(東京大学大学院 新領域創成科学研究科 研究員)

② 全身神経筋骨格システムの構築とその応用: 村井昭彦(東京大学大学院 情報理工学系研究科 特任研究員)

セッション3 定量生命科学と計算生命科学の融合

総合ディスカッション: 数理モデルを含めた骨格筋収縮動態の統合的理解に向けた議論



鷲尾 巧



村井 昭彦

17:00~17:10

(4) 閉会挨拶

17:30~20:00

懇親会(会費制 2,000円、要事前申込) + ポスター発表

詳細はウェブサイトをご覧ください <http://muscle.kanagawa-u.ac.jp/sympo/>